



第1回教育部会（令和4年7月1日開催）

委員からのご意見・質問と区の方針

番号	委員	意見・質問等	当日の回答	対応	担当
1	伊藤委員	【帰国・来日等のこどものコミュニケーションサポート事業】 【障害のある子どもや親の孤立防止支援事業】 帰国・来日等のこどものコミュニケーションサポート事業のサポーターと、障がいのある子どもや親の孤立防止支援事業の専門職員は、それぞれどういう方が携わっていらっしゃるのか、サポーター、専門職員の専門領域やどのような要件で、何を願うことができるのでしょうか。	帰国・来日等のこどものコミュニケーションサポート事業では、日本に来て慣れない生活習慣等で戸惑っている児童生徒に対して寄り添う形でサポーターを配置しており、通訳の資格等を求めています。有償ボランティアとしてサポートしてもらっており、具体的な人材は学校に選んでもらい、区役所からボランティアの費用をお支払いしています。 障がいのある子どもや親の孤立防止支援事業の専門職員は相談にのったり、支援機関につないだりするなどの業務を行っています。区役所の子育て支援担当で会計年度任用職員として採用しており、臨床心理士の資格を持っています。また、言語聴覚士による専門相談等も実施しています。	当日の回答のとおり	子育て支援
2	伊藤委員	【孤立する子どもへの対応策について】 子ども同士で関わりが難しく、孤立して遊んでいる子どもが暴力的な言葉を使うのを耳にすることがあります。このような子どもたちに対して、具体的にどんなサポートをしているのでしょうか。	孤立する子どもへの働きかけに関しては、西成区子ども生活・まなびサポート事業でのサポーターの寄り添い支援や、こども青少年局の事業であるこどもサポートネット事業で、こどもサポートネット推進員やスクールソーシャルワーカーが学校と連携して、課題のある児童生徒や家庭にアプローチを行っているところです。	当日の回答のとおり	子育て支援
3	伊藤委員	【西成区子ども生活・学びサポート事業について】 西成区子ども生活・まなびサポート事業のサポーターは、どのような形で学校に配置されているのでしょうか。	西成区子ども生活・まなびサポート事業につきましては、各校に一人ずつ16名、1日7時間45分のフルタイム職員が人材派遣契約で学校に配置されています。	当日の回答のとおり	子育て支援
4	岡村委員	【障がいのある子どもや親の孤立防止支援事業について】 区役所と関わっていない可能性のある精神疾患や知的障がいがある子どもの全数を状況把握することとなっていますが、どのように把握するのでしょうか。	手帳を交付している方で、手帳交付後から現在まで区役所との関わりがない方について、アプローチをする事業となっています。窓口に来庁される時や、電話や訪問などの形で、3年間かけて全件何らかの形で支援につなげたり、実態を把握したりする事業となっています。	当日の回答のとおり	子育て支援
5	有馬委員	【こども食堂について】 千本小学校区と南津守小学校区においてこども食堂がまだ開設されていない状況について区役所側で分析はされていますか。それ以外にも何か聞いておられることはありますか。	南津守小学校区に関しては過去に何度か開設に向けた動きがあったことは聞いており、現在も開設に向けた動きがあると聞いています。 千本小学校区では現在、具体的に開設の動きがあるということを把握しています。	当日の回答のとおり	子育て支援
6	甲斐田委員	【こども食堂について】 南津守小学校区でこども食堂開設の予定が変わったことについて、また、現在の動きについてどういう方向に進んでいますか。	以前から開設に向けての動きがあり、一度団体さんの事情で少し止まったという動きを聞いていますが、依然として開設に向けた動きはあるというように聞いています。	当日の回答のとおり	子育て支援
7	西田委員	【こども食堂・こどもの見守り支援事業について】 西成区のこども食堂では、こどもの見守り支援事業に参加しているのは何団体でしょうか。	西成区では、4団体がこどもの見守り支援事業に参加しており、うち3団体がこども食堂であると把握しています。区役所としては、こどもの見守り支援事業をこども食堂を継続していただく動機づけの一つとして活用してもらいたいので、周知にも力を入れていきたいと考えています。	当日の回答のとおり	子育て支援